

正答表 数学

マーク・解答上の注意事項

- 受検番号欄は、HB又はBの鉛筆（シャープペンシルも可）を使って、○の中を正確に塗りつぶすこと。
- 記入した内容を直すときは、きれいに消して、消しくずを残さないこと。
- 決められた欄以外にマークしたり、記入したりしないこと。

良い例	悪い例

* 受検番号欄は裏面にもあります。

受 検 番 号						
①	①	①	①	①	①	①
②	②	②	②	②	②	②
③	③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

(4-国)

正答表 数学

受 検 番 号

--	--	--	--	--	--	--

1	
〔問1〕	$1 + 2\sqrt{15}$
〔問2〕	$x = -\frac{1}{2}, y = \frac{1}{3}$
〔問3〕	$0, \frac{7}{2}$
〔問4〕	$\frac{11}{32}$
〔問5〕	【作図】

2	
〔問1〕	$-2a^2 \leq y \leq 0$
〔問2〕	(1) 【途中の式や計算など】

直線CFは、傾きが直線ABと等しく点C $(-\frac{2}{3}, \frac{1}{9})$ を通る
 ここで、直線ABを $y = mx + n$ とおき
 $A(-\frac{2}{3}, -\frac{2}{9}), B(\frac{1}{3}, -\frac{1}{18})$ を代入すると
 $-\frac{2}{9} = -\frac{2}{3}m + n \dots \text{①}$ $-\frac{1}{18} = \frac{1}{3}m + n \dots \text{②}$
 ②-① より 傾き $m = \frac{1}{6}$
 したがって 直線CFは $y = \frac{1}{6}x + q$ とおけ
 $C(-\frac{2}{3}, \frac{1}{9})$ を代入すると
 $\frac{1}{9} = \frac{1}{6}(-\frac{2}{3}) + q$ より $q = \frac{2}{9}$
 よって 直線CFは、 $y = \frac{1}{6}x + \frac{2}{9}$ と表され
 点Fのy座標は $\frac{1}{6}t + \frac{2}{9} \dots \text{③}$
 また、点Fは $y = \frac{1}{4}x^2$ 上の点より y座標は $\frac{1}{4}t^2 \dots \text{④}$
 ③, ④より $\frac{1}{4}t^2 = \frac{1}{6}t + \frac{2}{9}$
 整理して $9t^2 - 6t - 8 = 0$
 $t = \frac{6 \pm \sqrt{324}}{18} = \frac{6 \pm 18}{18} = -\frac{2}{3}, \frac{4}{3}$
 点Fは点Cと異なる点より $t = \frac{4}{3}$

(答え) $t = \frac{4}{3}$

〔問2〕	(2)	a, p を用いて表すと	$\frac{9}{2}a^3p + \frac{9}{4}a^3$
		最も小さい値は	54

3	
〔問1〕	141 度
〔問2〕	(1) HI:AD = 1:3
〔問2〕	(2) 【証明】

BE//JC, BJ//EC より四角形BJCEは平行四辺形である。
 また、辺BCは平行四辺形BJCEの対角線で、
 仮定から点Dは辺BCの midpointだから、BD=CDより、
 点Dは平行四辺形BJCEの対角線の交点である。
 点Jと点Eは平行四辺形BJCEの頂点だから、
 点Jと点Eを結ぶと、線分JEは平行四辺形BJCEの
 対角線なので、点Dを通る。
 したがって
 DJ=ED①
 △CABにおいて
 仮定より
 点Dと点Eはそれぞれ辺CBと辺CAの midpointなので
 $ED \parallel AB, ED = \frac{1}{2}AB$
 また、点Fは辺ABの midpointなので、AF=BFより
 $\frac{1}{2}AB = AF$
 したがって
 $AF \parallel ED, AF = ED$
 ①より
 $AF \parallel DJ, AF = DJ$
 よって、
 1組の対辺が平行で長さが等しいので
 四角形AFJDは平行四辺形である。

4	
〔問1〕	(1) $\frac{16}{5}$ cm
〔問1〕	(2) 【図や途中の式など】

立体PGCBの展開図の一部を考えて、
 点Qは線分BGと線分CPの交点である。
 ここで、CB=CG=8, PB=PG= $\sqrt{4^2+8^2}=4\sqrt{5}$ で
 △PBGと△CBGは二等辺三角形なので、
 QはBGの midpointで、CP⊥BGである。

$CQ^2 = 8^2 - (4\sqrt{2})^2$
 より
 $CQ = 4\sqrt{2}$
 $PQ^2 = (4\sqrt{5})^2 - (4\sqrt{2})^2$
 より
 $PQ = 4\sqrt{3}$
 よって
 $\triangle PQG + \triangle CQB$
 $= \text{四角形PGCB} \times \frac{1}{2}$
 $= (BG \times CQ \times \frac{1}{2} + BG \times PQ \times \frac{1}{2}) \times \frac{1}{2}$
 $= BG(CQ + PQ) \times \frac{1}{4}$
 $= 8\sqrt{2}(4\sqrt{2} + 4\sqrt{3}) \times \frac{1}{4}$
 $= 16 + 8\sqrt{6}$

(答え) $(16 + 8\sqrt{6}) \text{ cm}^2$

〔問2〕	$\frac{7}{3}$ cm
------	------------------